



施設名

世界自然遺産『小笠原諸島』父島実績

施設紹介

父島を含めた小笠原諸島は一度も大陸と地続きになったことがなく、動植物は独自の進化を遂げてきました。学術的にも貴重な種がたくさんあることから「東洋のガラパゴス」と呼ばれ平成 23 年 6 月世界自然遺産として登録されました。

ソフィールは「ウェザーステーション」、「宮之浜園地」、「小港園地」の3ヶ所に設置されておりま

物件概要

施工場所：東京都小笠原村

施工年月：右図参照

発注者：東京都小笠原支庁

施設概要：公衆トイレ

人 槽：20、20、112 人槽

処 理 水：循環利用

そ の 他：雨水利用

採用のポイント

観光シーズン以外は利用者が大幅に減少する為、利用者が少ない場合でも微生物が生息可能な排水処理技術が必要とされました。また、給排水のインフラが未整備の為、雨水等の貴重な水源を循環処理して再利用するシステムが求められ、経済性、メンテナンス性を比較検討の上、ソフィールが採用されました。また、最初に設置したウェザーステーションでのソフィールが好評で、宮之浜園地、小港園地への実績へと繋がりました。



小港園地 眺望



小港園地

実績写真



ウェザーステーション



宮之浜園地